



セッション1

一人ひとりの具体的な行動とSDGsの関連を考える

SDGsの達成に向け、身近にできる行動をみんなで考えました。主な意見は次のとおりです。

- ・貧困について考える
- ・余った食材はみんなでシェアする
- ・フードバンクの取組みを応援する
- ・消費（賞味）期限をカレンダーで管理する
- ・必要な食材は、消費（賞味）期限が近いものから買う（見切り品を積極的に買う）
- ・健康のために運動する
- ・バランスの良い食事を心がける
- ・いらなくなった教科書などは、捨てるのではなく必要な人に寄付する
- ・オンラインなど、新しい技術を取り入れて学ぶ機会を増やす
- ・自らの経験を周りの人に伝える
- ・リサイクルのアイデアを伝える

- ・女性の活躍を紹介する
- ・性別で偏見を持たない
- ・偏見のないメディアを応援する
- ・古い建物をリノベーションして利用する
- ・空き家を再利用する
- ・フェアトレード商品を積極的に購入する
- ・サークルやボランティア活動に参加する
- ・自分や他の人の活動を発信する
- ・人と人のつながりを大事にする
- ・多くの人の意見を聞き、学ぶ
- ・節電を意識する
- ・電気のつけっぱなしをなくす
- ・便座を閉める
- ・いらぬ服はリサイクルする

- ・太陽光などクリーンエネルギーを利用する
- ・書類をオンライン化する
- ・エコバッグを持つ
- ・マイボトルを持つ
- ・プラスチックストローを利用しない
- ・捨てるゴミを減らす
- ・ゴミは分別する

他にもこんな意見がありました。

- ・もっと障がい者の雇用を進めるべき
- ・正規雇用を増やすことが重要
- ・誰でも学べる環境づくりが必要
- ・住みやすい街づくりに向けた規制緩和も必要

